



# 新屋図書館だより



発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 271

R7. 4・5月号

## 春のブックフェア

「春にあいたい ひと・もの・こと」

待ちに待った春が来ました。春になったらあいたい人、もの、ことがあるのではないのでしょうか。今年度の春のブックフェアでは、それらにちなんだ本をあつめてみました。

期間：令和7年4月1日（火）～5月11日（日）

☆「小学生の選書体験」で選ばれた本  
「小学生おすすめブックリスト」の本  
も併せて展示・貸し出しします！



## ものまちさんぽ～企画

「お花紙で作ろう！ふわふわちょうちょ」

新屋地区の“もの”と“まち”を楽しむ手づくり品市イベント「ものまちさんぽ～」に、今年も新屋図書館が参加します！

今年度は、お花紙で「ふわふわちょうちょ」を作ります。是非お立ち寄りください！

日時：令和7年4月19日（土）

①午前の部 11:00～11:30

②午後の部 14:00～14:30

場所：おはなしの部屋

対象：幼児から小学生までの子どもと保護者

定員：①②とも先着 10名

申込み：不要（直接会場へ）



## 4・5月のおはなし会

4月5日（土） 14:00～14:40

### 春がきた

～絵本、エプロンシアター～

（おはなしのへや・幼児～小学生）

4月8日（火） 10:30～10:50

### 春がきた

～絵本、手袋人形～

（おはなしのへや・赤ちゃん～）



5月10日（土） 14:00～14:40

### ありがとう

～絵本、紙芝居～

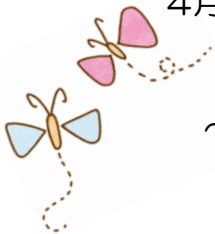
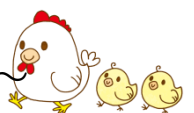
（おはなしのへや・幼児～小学生）

5月13日（火） 10:30～10:50

### おでかけ

～絵本、ふれあいあそび～

（おはなしのへや・赤ちゃん～）



## 新刊案内

### 雅楽のひみつ 見かた・楽しみかたがわかる本 新版

日本雅楽會／監修

メイツ・ユニバーサルコンテンツ 請求記号 768.2 (邦楽)

神社のお祭りなどで演奏される雅楽。2千年以上も前の響きをそのまま聴ける貴重な機会です。本書には、その楽器や編成の基本知識から、曲や装束の解説まで分かりやすくまとめられています。「打ち合わせ」や「塩梅」のような、雅楽由来の言葉の紹介なども掲載されています。



### 姿勢のゆがみ図鑑 日常動作のヤバイクセがイラストでわかる

柴 雅仁・林 慧亮／著

小学館 請求記号 498.3 (健康法)

スマホを真剣に見る、足を組む、吊り革につかまる、ちょっとした動作で人間の姿勢はゆがんでしまいます。本書は、あらゆる日常動作で生まれる姿勢のゆがみと、そのリセット方法を紹介！手軽にできるストレッチで、身体の緊張や偏りを解消しましょう。



### 入社1年目から好かれる人の敬語・話し方のビジネスマナー

高田 将代／著

SBクリエイティブ 請求記号 336.47 (コミュニケーション)

言葉遣いは、相手の信頼を得るためのツールの1つです。本書では、ゆっくり話す、挨拶は二言で返す、言いづらい内容はクッション言葉を使うなど、相手の心に残る話し方を紹介。日常シーンにも役立つ立ち振る舞い方も掲載。良好な人間関係への1歩を踏み出しましょう。



### リコーダーがうまくなる 表現力のきほんの「き」

富永 和音／監修

大月書店 請求記号 76 (音楽) ※小学校中学年から

リコーダーをうまく吹けるようになりたい！と思ったことはありませんか？演奏がうまくなるコツは、基本を身につけ、表現の幅を広げること。この本では、リコーダーの持ち方や穴のふさぎ方、4つの息の出し方などをわかりやすく絵で紹介しています。新学期におすすめです。



## 図書館員のおすすめ本

書名

学芸員しか知らない美術館が楽しくなる話

著者名

ちいさな美術館の学芸員／著

出版社

産業編集センター

所蔵

新屋、雄和

請求記号 706.9 (美術館)



博物館で働く専門職である学芸員。よく名前を聞きますが、実際どんな仕事をしているか謎の多い職業ではないでしょうか。

本書の著者は、東京の美術館に勤務している現役の学芸員です。そんな著者が、仕事の実態や、学芸員から見た美術館の舞台裏について、自身の経験を交えながら紹介します。

たとえば、「1つの展覧会ができるまで」

という章には、展示する作品の選定から出品交渉、展覧会図録の作成秘話まで、担当学芸員がどんな思いを込めて展覧会を作り上げているのかが書き綴られています。

また、おすすめの鑑賞方法や、自分だけのお気に入り美術館の見つけ方なども紹介されていて、美術館をより楽しむためのヒントが満載の1冊です。

書名

デコる！学ぶ！推す！楽しいが広がる  
趣味手帳のはじめ方

著者名

KADOKAWAライフスタイル編集部／編

出版社

KADOKAWA

所蔵

新屋

請求記号 002.7 (ノート術)



推し活に旅の記録、体調管理など、趣味の活動を記録するための手帳を持つ人が急増しているそうです。スケジュール管理だけではなく、「好き」や「思い出」を詰め込んだ手帳、想像しただけでわくわくしてきませんか？

私は昨年この本に出会い、趣味手帳デビューしました。プロのノートを眺めるだけでも楽しいけれど、自分で作ってみるともっと楽しい。

本を開くと、カラフルで楽しい手帳の例がたくさん登場します。初心者には難しいのでは…と、心配になりますが大丈夫。センス良く文字やシールを配置する方法が、3ステップで紹介されています。使用しているアイテムも掲載されており、100円ショップで購入できるものも多いので、思ったよりも簡単に始めることができますよ。

## 記事になったお酒の話題あれこれ…秋田市は何位？…

2024年の総務省家計調査支出額が2月に公表されました。

ラーメンやギョーザが話題になる中、秋田市もある品物で毎年首位を争っています。それは清酒。今回の首位は福島市でしたが、秋田市は2位、また過去には11回も1位を獲っています。そして秋田市民のお酒好きは清酒にとどまりません。ウイスキーは2位、さらに20年ぶりにビールが1位、酒類全体では5年ぶりの1位を獲得。

秋田市民は色々なお酒を楽しむ傾向にあるようですね。さて、今夜は何を飲みましょう…？

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、酒の  
資料コーナーがあります。

【参考資料】  
秋田魁新報  
2025年2月9日

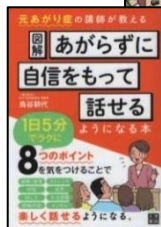
## 今、あなたへ…新生活スタート…



新年度がスタートし、ひとり暮らしを始めた人もいないのでしょうか。『これが正解!ひとり暮らしスタートブック』(主婦の友社/編)では、節約方法や掃除等の基本的な家事からトラブルへの対処まで、ひとり暮らしを快適にするための方法がイラストでわかりやすく紹介されています。



料理ビギナーには『ハツ江おばあちゃんの「料理のきほん、教えます」』(高木ハツ江/著、NHK出版)がおすすめ。準備をするものや調理のコツが、大きな写真とともに優しく解説されています。



人前で挨拶をする機会が増えるこの時期。『図解あがらずに自信をもって話せるようになる本』(鳥谷朝代/著、日東書院本社)では、1日5分でできるあがり症克服のためのトレーニング法を紹介。日々のコミュニケーション力アップにも役立ちそうです。

## 図書館員のひとりごと

4年前、倉庫棟の扉を開き、おそろおそろ入った新屋図書館。狭い事務室で緊張している年寄りの新人に、たくさん声をかけてくれた職員のみなさん!OPACの操作に戸惑いながらも明るい職場の雰囲気を支えられ、なんとかここまで頑張れました。お世話になりました。

挨拶や笑顔が素敵な新屋図書館の一員になれて、とても嬉しく思います。また、カウンターや各種事業をとおして、たくさんの人と触れ合うことができました。業務の厳しさはもちろんですが、人の優しさ、温かさを本を介して感じる事ができたことは、私自身の生涯の宝物となりました。ありがとうございました。(I)

